

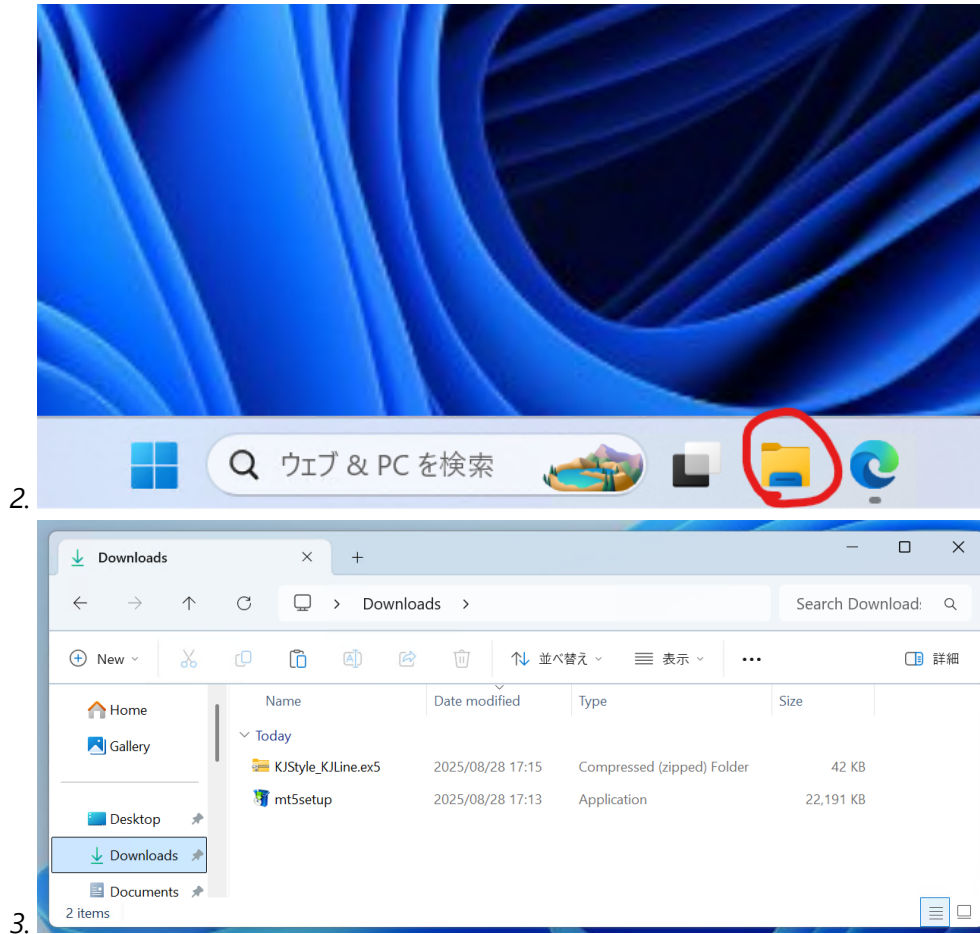
インジケータのインストール

インジケータのインストール方法を説明します。

- 注意. このマニュアルはWindows11ユーザーが対象です。
 - Windows10ユーザーはダウンロードフォルダの開き方が異なります。それ以外は同じように使えます。
- 注意. このマニュアルはMacユーザーには対応していません。
- 注意. このマニュアルでは例として「KJStyle_KJLine.ex5」のインストールを行います。
 - 他のインジケータをインストールする場合は「KJStyle_KJLine.ex5」の部分を「tma centered bands arr.ex5」のように読み替えれば同じように使えます。

手順1. ダウンロードフォルダを開く

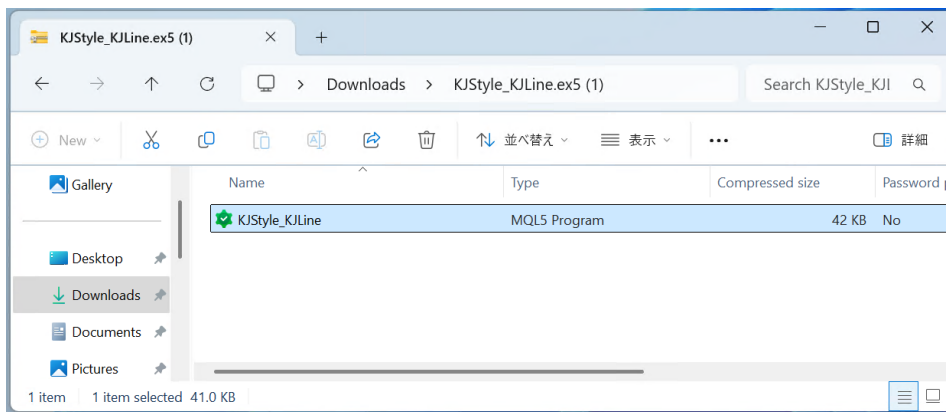
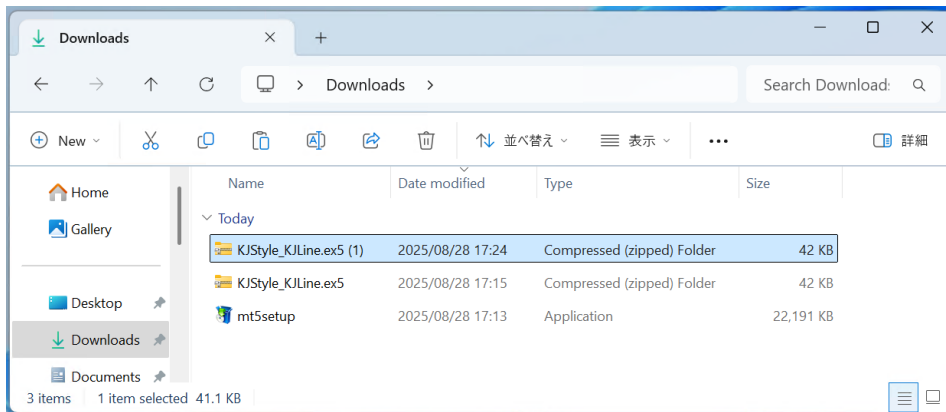
1. 全てのアプリケーションとウィンドを閉じる
2. タスクバーの「エクスプローラー」をクリック
3. 左ペインの「ダウンロード」をクリック
4. 「KJStyle_KJLine.ex5」があることを確認
5. ファイル名の先頭のアイコンを見てzipファイルであることを確認
 - ファスナーが付いているフォルダのアイコンです。



5.

手順2. ダウンロードしたzipファイルを開く（解凍する）

1. ファイルの更新日時が新しいことを確認する
 - 古いファイルがダウンロードフォルダにある場合、新しいファイルが「KJStyle_KJLine.ex5 (1)」のような名前で保存されます。新しい方が対象です。
2. ダウンロードしたファイルをダブルクリック
3. フォルダの中に「KJStyle_KJLine」があることを確認
4. ファイル名の先頭のアイコンを見てEAファイルであることを確認
 - 歯車とチェックマークが組み合わさったようなアイコンです。

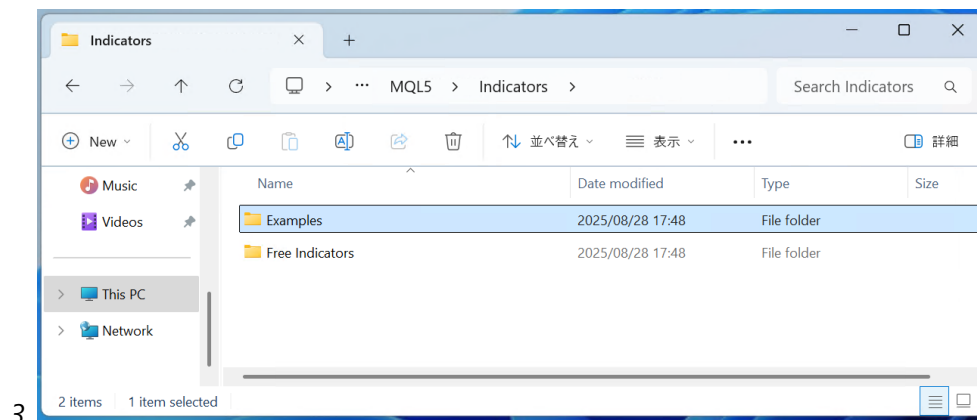
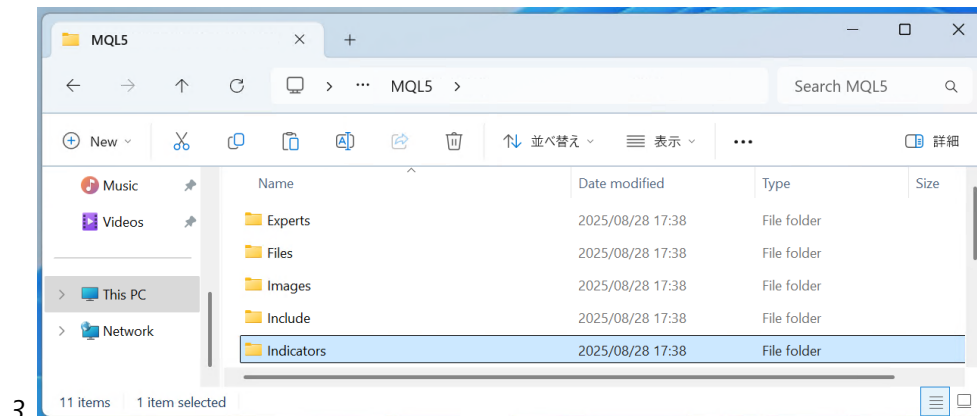
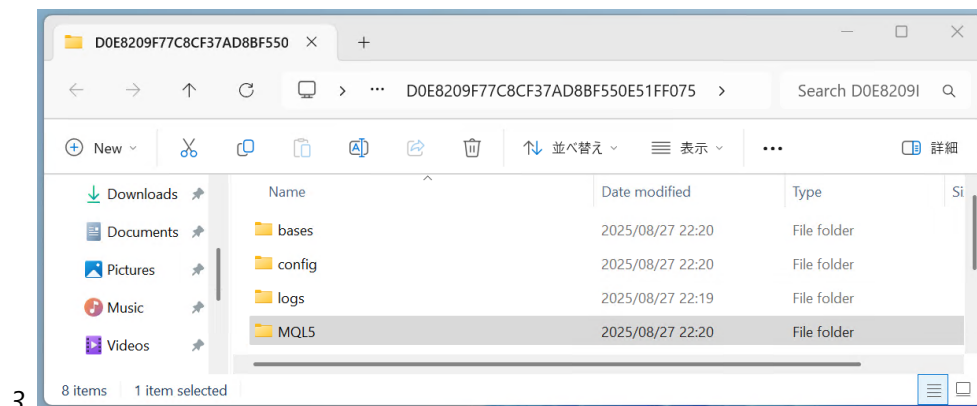
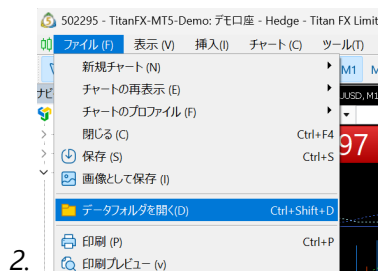


KJStyle

5.

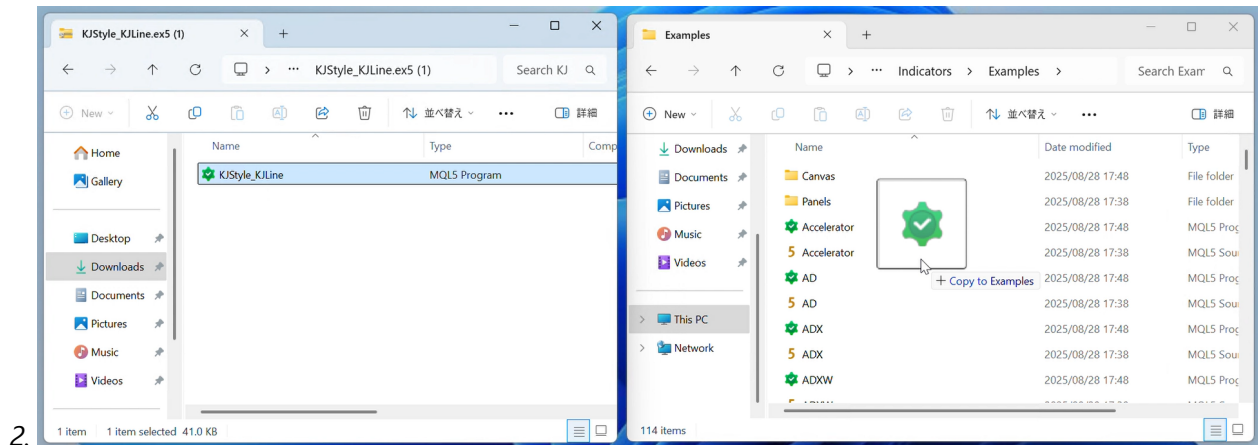
手順3. MT5のインジケーターフォルダを開く

1. MT5を起動する
2. メニューから「ファイル(F)」>「データフォルダを開く(D)」
3. 次の順にフォルダを開く「MQL5」>「Indicators」>「Examples」



手順4. インジケーターファイルをインジケーターフォルダにコピーする

1. 手順2.で開いたフォルダを左に、手順3.で開いたフォルダを右にして並べる
2. 左のフォルダの「KJStyle_KJLine」をドラッグして右のフォルダにドロップする

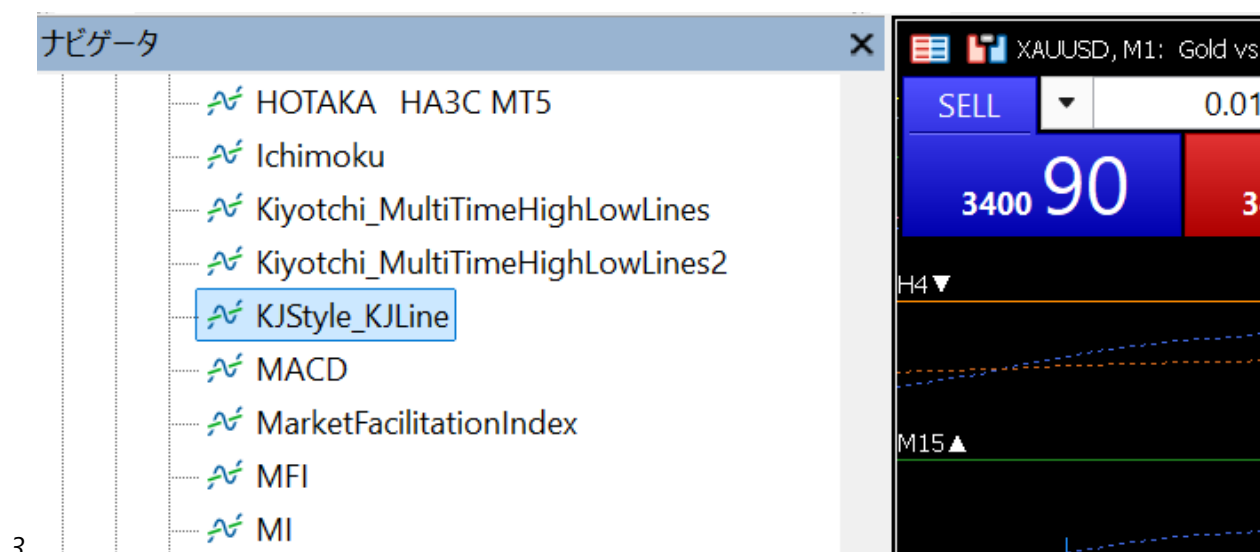
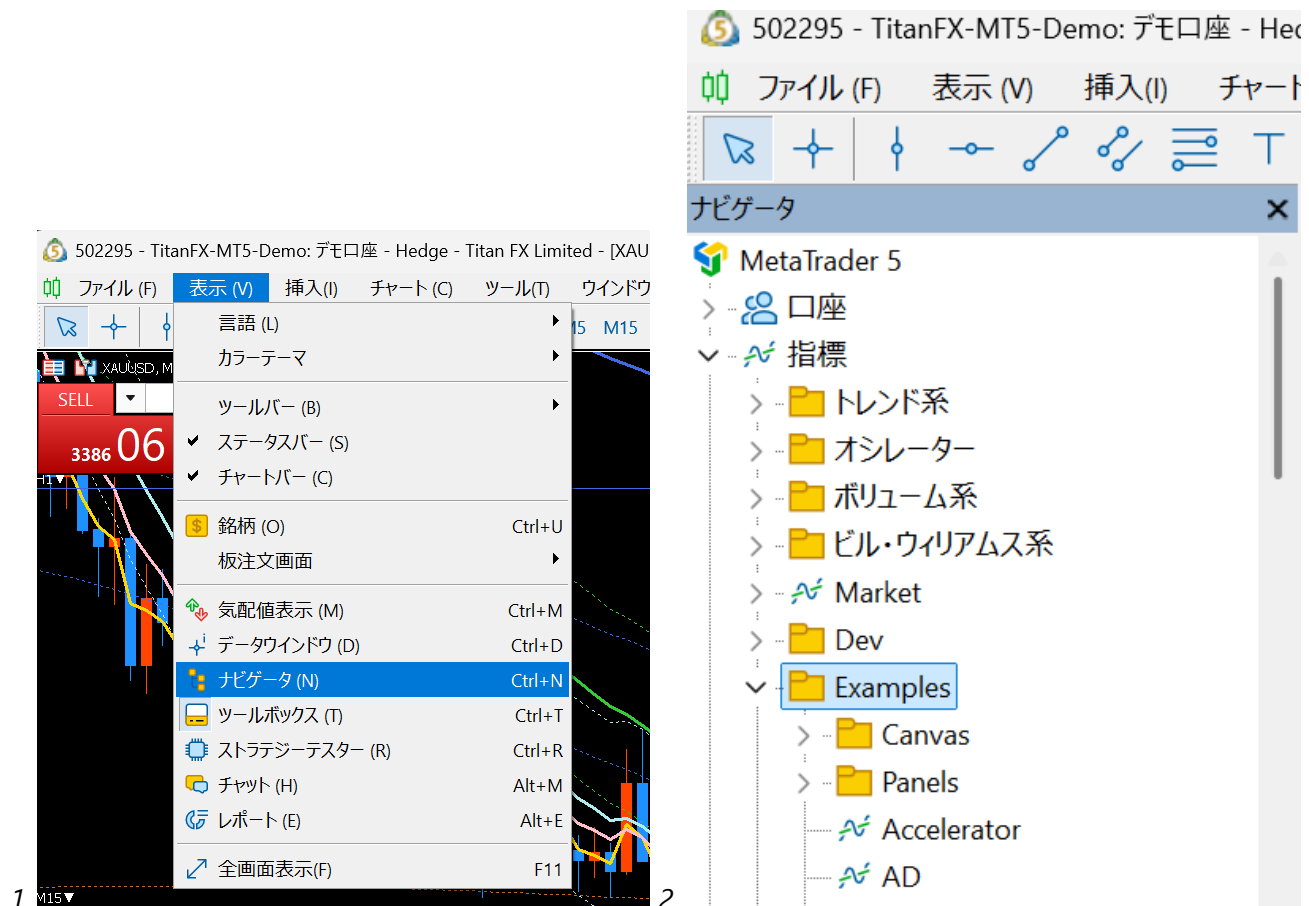


手順5. MT5を再起動する

1. MT5を終了する
2. MT5を起動する

手順6. ナビゲータを表示

1. メニューから「表示」>「ナビゲータ」
2. 左ペインに表示されたナビゲータから「指標」>「Examples」
 - それぞれダブルクリックします。
3. 「KJStyle_KJLine」があることを確認
 - 名前順になっていますので下の方までスクロールして探してください。



手順7. インジケータをチャートに設定

1. インジケータを設定したいチャートを前面に表示
2. ナビゲータにある「KJStyle_Auto_SL_02」をドラッグしてインジケータを設定したいチャートウィンドウにドロップ
3. 表示されたダイアログの「インプット」タブをクリック
4. 各種パラメータを調整して「OK」ボタンをクリック

